

くみやま

社協だより

令和7年(2025)年

第133号

9月

夏休み体験ボランティア ～児童センター～

7月29日～8月8日に栗高生を対象
に夏休み体験ボランティアを実施いた
しました。(関連記事P7)



社協
ホームページ



社協
Facebook



社協
Instagram

- 社協新会長のご挨拶
社協役員、共募役員紹介……………2、3
- 花いっぱい運動……………3
- 令和6年度事業報告、決算……………4、5
- 令和7年度事業計画、予算……………6
- 夏休み体験ボランティア
ボランティア連絡協議会加盟団体紹介 7
- お知らせ等……………8

花 第49回 いっぱい運動

5月25日、83の町内会・自治会や関係団体のご協力により、第49回「花いっぱい運動」を実施いたしました。公園や街路樹に24,680本の花が植えられました。



就任挨拶



栗山町社会福祉協議会
会長 檜崎 忠彦

町民の皆さまには、日頃より栗山町社会福祉協議会の活動に對しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝とお礼を申し上げます。

このたび、6月の役員改選により、引き続き会長の重責を仰せつかりました。これまで以上に地域の福祉向上に向けて、努力を重ねてまいり所存です。私がこの役職を務めさせていだいたにあたり、身の引き締まる思いとともに、皆さまのお気持ちにこたえられよう誠心誠意取り組み決意を新たにいたしました。

さて、全国的に少子高齢化が進む中、栗山町においてもその深刻さは増しています。特に在宅生活や介護予防といった地域支援の必要性が高まる一方で、社会福祉協議会には多様な福祉ニーズに柔軟に対応することが求められています。コロナ禍を経て、社会生活の様子も大きく変化し、新たな課題やニーズも生まれています。地域の皆さまの安全・安心を守るために、私

たちの取り組みも一層の工夫が必要とす。

栗山町は、豊かな自然と温かい人情にあふれる町です。その地域資源を生かした福祉活動を推進することが、地域の絆を深め、誰もが安心して暮らせるまちづくりに繋がると信じております。私たち社会福祉協議会は、誰もが自分らしく安心して過ごせることができるよう、まちなかカフェやふれあいサロンといった集いの場の展開、電話や訪問による見守り、除排雪を支える愛らぶ活動などケアラーの方々のも含めた地域の方を支える環境づくりに取り組みでまいります。

また、これらの活動は、地域の皆さまの温かい協力とご理解なしには成り立ちません。皆さま一人ひとりの温かい気持ち、地域福祉の向上に直結していることを実感しております。

今後とも、行政や関係機関と連携しながら、地域の声に耳を傾け、ニーズに応じた支援の充実を図ってまいります。誰もが安心して暮らせるまちづくりに向けて、一層の努力を重ねてまいります所存です。

最後に申し上げますが、皆さまのご期待に応えられるよう、誠心誠意努めてまいります。引き続きご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。今後とも栗山町社会福祉協議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【理事】

任期 令和7年6月18日
令和8年度決算の定時評議員会

会長

檜崎 忠彦(再任)

副会長

田中 秀典(新任)

常務理事

月輪 淳 紹(再任)

理事

住友 茂(新任)

監事

細山 寛(再任)

監事

三上 勝(新任)

監事

神谷 寿恵(新任)

監事

細山 寛(再任)

監事

三上 勝(新任)

監事

神谷 寿恵(新任)

【評議員】

任期 令和7年6月18日
令和10年度決算の定時評議員会

会長

村井 守(再任)

副会長

八木橋 義則(再任)

常務評議員

喜多村 茂広(再任)

理事

佐藤 唱悦(再任)

監事

河合 修一(再任)

監事

早坂 義幸(再任)

監事

細山 拓也(新任)

監事

柊澤 正則(新任)

監事

田中和樹(新任)

監事

白勢 強(新任)

監事

山本 光子(再任)

監事

細山 寛(再任)

監事

三上 勝(新任)

監事

神谷 寿恵(新任)

監事

冬野 大希(再任)

【運営協議会委員】

任期 令和7年6月12日
令和8年度決算の定時運営協議会

大沼 英明(再任)

会長

角田 伸慶(新任)

副会長

大友 晴雄(再任)

理事

安達 康幸(新任)

監事

氏家 透(新任)

監事

中井 幸範(再任)

監事

清水 哲矢(新任)

監事

野原 信子(再任)

監事

大西 多美枝(新任)

監事

西岡 政則(新任)

共同募金委員会役員

任期 令和7年7月25日
令和8年度総会

会長

月輪 淳裕(新任)

副会長

八木橋 義則(再任)

理事

早坂 義幸(新任)

監事

土井 道子(再任)

監事

山本 美枝子(再任)

監事

畔越 正春(再任)

監事

佐藤 照男(再任)

監事

酒井 利夫(新任)

監事

喜多村 茂広(再任)

監事

仲井 浩祐(再任)

令和6年度社協決算

社会福祉事業 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
現金	64,600	事業未払金	2,649,755
普通預金	5,010,721	職員預り金	53,033
事業未収金	2,182,991	賞与引当金	985,468
流動資産計	7,258,312	流動負債計	3,688,256
基本財産	1,000,000	固定負債(退職給付引当金)	4,697,280
その他の固定資産		負債の部合計	8,385,536
車輦運搬具	94,830	純資産の部	
器具及び備品	51,556	勘定科目	金額
退職給付引当資産	4,697,280	基金(地域福祉活動基金)	1,107,730
応急生活資金貸付原資積立資産	531,000	国庫補助金等特別積立金	71,279
福祉活動積立資産	32,675,269	その他の積立金	
地域福祉活動基金積立資産	1,107,730	福祉活動積立金	32,675,269
応急生活資金貸付金	469,000	基本財産積立金	1,000,000
充実計画資金積立資産	15,502,164	充実計画資金積立金	15,502,164
車輦購入積立資産	409,141	応急生活資金貸付積立金	1,000,000
		車輦購入積立金	409,141
その他の固定資産計	55,537,970	その他の積立金計	50,586,574
		繰越金	
		次期繰越活動増減差額	3,645,163
		うち前期繰越活動増減差額	3,417,511
		うち当期活動増減差額	△4,797,170
固定資産計	56,537,970	純資産の部合計	55,410,746
資産の部合計	63,796,282	負債及び純資産の部合計	63,796,282

公益事業 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産		流動負債	
普通預金	741,180	事業未払金	1,225,993
事業未収金	484,813		
流動資産計	1,225,993	流動負債計	1,225,993
基本財産	0	固定負債	0
その他の固定資産		負債の部合計	1,225,993
器具及び備品	409,821	純資産の部	
その他の積立資産	700,000	勘定科目	金額
		その他の積立金	700,000
		繰越金	
		次期繰越活動増減差額	409,821
		うち前期繰越活動増減差額	225,249
		うち当期活動増減差額	384,572
固定資産計	0	純資産の部合計	1,109,821
資産の部合計	2,335,814	負債及び純資産の部合計	2,335,814

計画の終了となります	【令和6年度実績】
	計画 4,240,000円
	実績 3,026,529円
	差引△1,213,471円
社会福祉充実計画 (平成29〜令和6年度)	※実績内訳(右記事業)
	① 554,000円
	② 1,095,529円
	③ 1,377,000円
【令和6年度事業】	① 愛らぶ活動事業の充実
	② まちなかカフェ事業の充実
	③ ケアラー支援事業

社会福祉事業 資金収支決算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	2,780,200
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	1,501,389
	経常経費補助金収入	13,516,596
	受託金収入	25,972,322
	貸付事業収入	707,000
	その他の収入	195,349
	事業活動収入計(1)	44,402,856
	支出	
	人件費支出	20,267,194
	事業費支出	22,746,715
	事務費支出	1,767,316
	貸付事業支出	675,000
	助成金支出	1,754,000
	事業活動支出計(2)	47,210,225
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,807,369
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	5,525,529
	その他の活動収入計(4)	5,525,529
	支出	
	基金積立資産支出	166
	積立資産支出	866,367
	事業区分間繰入金支出	1,115,052
	その他の活動支出計(5)	1,981,585
	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	3,543,944
	当期資金収支差額合計(7)=(3)+(6)	736,575
前期末支払資金残高(8)		3,818,949
当期末支払資金残高(9)=(7)+(8)		4,555,524

公益事業 資金収支決算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	経常経費補助金収入	449,000
	受託金収入	5,064,361
	事業収入	909,380
	その他の収入	22,850
	事業活動収入計(1)	6,445,591
	支出	
	人件費支出	2,615,851
	事業費支出	4,509,392
	事業活動支出計(2)	7,125,243
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△679,652
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	支出	
	施設整備等支出計(5)	235,400
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△235,400
	収入	
	事業区分間繰入金収入	1,115,052
	その他の活動収入計(7)	1,115,052
	支出	
	積立資産支出	200,000
	その他の活動支出計(8)	200,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	915,052
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		0

令和6年度社協事業報告

地域福祉活動事業

- 花いっぱい運動…………… 花苗25,110本植栽
84町内会・自治会・団体等
- 愛らぶ活動事業…………… 4町内会、14自治会
除雪・見守り対象世帯 68世帯、支援者 65名
- ふれあいサロン事業
…………… 5町内会、1町内連合会、1連合町内会
参加対象 167名、運営者 37名
- 知って得する福祉なんでも講座(出前) …… 40件
- 応急生活資金貸付件数…………… 25件
- 生活福祉資金…………… 相談7件
- 無縁仏、開拓先人供養会(トキト山、二岐、築別・円山、雨煙別)
中国人殉難者供養会実行委員会に対する援助
- 遺族会、保護司会栗山区分区支援

調査企画広報事業

- ふれあい広場くりやま…………… 200名来場
- 社協だより発行…………… 3回(8、1、3月)

ボランティア活動事業

- 夏休み体験ボランティア…………… 4つのメニュー
15名延べ30名
- ボランティア連絡協議会、月見草の会、手話の会
更生保護女性会、赤十字奉仕団、青年団体協議会
リーディングサービス「とらいあんぐる」、傾聴ボラ
ンティア「虹」活動支援
- 学校ボランティア活動普及推進事業…………… 栗山高校
- ちょこっとお手伝い有償ボランティア…………… 34回
- ボランティア活動保険加入促進(15件 214名加入)

青少年福祉事業

- 青少年育成会、初級・上級リーダー研修会等
- スポーツ少年団本部助成

心配ごと相談事業

- 無料法律相談(札幌弁護士会) …… 開設16回、相談件数51件
- 民生委員児童委員協議会助成

まちなかカフェ事業

【サンタの笑顔】

- いきいき交流プラザ 月～土曜日の9時～17時
- 利用者 小中学生16名、一般6,345名 合計6,361名
- ケアラー支援推進月間(9月)
ケアラードラマ上映2回(9月、3月)
K-1ぐらんぷり(介護利用者作品展)
- 脳の健康教室自主サークル24回(毎月第2、4金曜)
- おしゃべりサロン(消費者協会と共催 毎週火・木曜日)
- 町総務課DX スマホ講座2回
スマホ相談(毎月第1、3、5水曜日)
- オレンジカフェ(ガーデンハウスと連携 毎月第3水曜日)
- タブレット交流(8月、2月、3月)

【遊歩道の駅つぎたて】

- 毎週月～土曜日
- 利用者 一般1,625名
- カフェボランティア登録者 20名

ケアラー支援事業

- ケアラー支援専門員活動
○相談所対応…………… 19件
○電話サービス…………… 1,900回
○手紙、電話、訪問…………… 89世帯、延べ301回

高齢者/障がい者福祉事業

- いのちのボタン配付事業…27本配付(累計497本)
40町内会 15自治会 1連合町内会 1町内連合会
地域担当民生委員と連携、お手紙と電話で安否確認
- 日常生活自立支援事業…………… 3件
(在宅の認知症や障がい者の方等の金銭管理、書類確認支援等)
- 車いす貸し出し事業…………… 62件
- 歩行器貸し出し事業…………… 9台
- ベットの柵貸し出し事業…………… 6件
- 入浴補助用具貸し出し事業…………… 15件
- ポータブルトイレ貸し出し事業…………… 9件
- 福祉の杖交付…………… 42本
- 老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、
手をつなぐ育成会、障害者自立支援連絡協議会
活動支援

在宅福祉サービス事業(町受託事業)

- 配食サービス事業
○月～金曜日の昼食…………… 36名延べ3,033食
(金曜日は、38名の調理ボランティアの手作り)
- 月～金曜日の夕食…………… 45名延べ3,049食
- 生活支援コーディネーター事業
角田地区：ワークセンター栗の木出張販売調整
継立地区：茶の遊イベント3回
日出地区：移動販売車ニーズ調査と結果報告
- 除雪サービス事業…………… 玄関前210世帯
排雪、屋根の雪下ろし22世帯
- 障害者移動支援事業…………… 延べ286回

・カフェボランティア

- (月見草の会、更生保護女性会、赤十字奉仕団
傾聴ボランティア「虹」、栗山地区女性学級
リーディングサービス「とらいあんぐる」)

【かくた】

- 角田改善センター 毎週金曜日の13時～15時
- 利用者 一般943名
- カフェボランティア登録者27名(4班体制)
- いきいき百歳体操 47回
- 地域食堂 1回
- タブレット体験講座 6回、スマホ相談 3回
- 介護福祉学生との交流会 1回
- ワークセンター栗の木出張パン販売

・タブレット体験講座 10回

- ・スマホ相談 10回
- ・地域食堂 3回
- ・茶の遊イベント 3回

・脳の健康教室 11回

- ・健康麻雀 80回
- ・エンディングノート講座
- ・サマーフェスタ

夏休み体験ボランティア

7月29日～8月8日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山高校から12名（延べ30名）が参加されました。

体験は、児童センター、子育て支援センター「スキップ」、ワークセンター栗の木、ペットボトルキャップ・リングプル異物選別作業、サンタの「笑顔」でタブレット体験の5つのメニューに参加がありました。



ワークセンター栗の木



ペットボトルキャップ・リングプル異物選別作業



子育て支援センター「スキップ」

ボランティア連絡協議会加盟団体紹介

ボランティア連絡協議会は、ボランティア相互の親睦と交流を深め独自の活動を高めると共に、ボランティア精神の高揚を図ることを目的として事業を行います。

団体名	代表者名	主な活動内容
栗山更生保護女性会	会長 中田 恵美子	更生施設での食事支援協力と日用品寄贈、刑務所での誕生会参加、保護司活動・社会を明るくする運動への協力、配食サービス調理、サンタの笑顔喫茶ボランティア等
栗山町赤十字奉仕団	委員長 坂口 由紀子	栗山町総合防災訓練炊き出し協力、災害時の救護・救援活動研修会、献血啓蒙活動、研修視察、日赤病院受付ガイドボランティア、配食サービス調理等
栗山地区女性学級	学級長 山本 美枝子	配食サービス調理、共同募金活動の協力等 社協行事への協力等
くりやま手話の会	会長 村上 美佳	手話学習会・交流会の開催、手話普及活動、手話講座等講師派遣、手話通訳支援、社協行事や研修会への参加協力等
栗山リーディングサービス「とらいあんぐる」	会長 中村 由江	広報くりやま・議会だよりの音声訳を作成し、視覚障がいの方にCDを届け、栗山町ホームページに音声掲載。視覚障がいの方との交流会開催、ボラ連など社協事業への協力等
傾聴ボランティア「虹」	会長 日原 富士子	高齢者福祉施設で傾聴活動、会員研修会、ケアラー支援活動、配食サービス調理、共同募金活動の協力等
（一社）栗山青年会議所	理事長 西岡 政則	福祉施設でのボランティア活動、花いっぱい運動への協力、共同募金協力、青少年の育成事業開催、各種行事への協力等
栗山町青年団体協議会	会長 橋本 昇二郎	出前サンタ事業、会員研修会、各種行事への協力等

令和7年度社協事業計画・予算

地域で支え合うつながりづくり

単身世帯や高齢者世帯の増加などに伴う、孤立・孤独の不安解消に繋げるため、命のバトン配布事業、まちなかカフェやふれあいサロン事業、ケアラー支援と訪問活動、愛らぶ活動、花いっぱい運動の事業を継続し、町内会や自治会、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア団体等とのつながりを深め、地域の見守りや支え合いの充実を図ってまいります。

人や地域を育てる仕組みづくり

多様化する生活課題に対応するためにも地域福祉を支える担い手の育成が必要です。そのため「ケアラーサポーター養成講座」の開催や「生活支援有償ボランティア」の構築と育成に努め、活動に参加するきっかけづくりと活動へのつなぎ支援を取組みます。

また、夏休み期間を利用した学生ボランティア活動事業の実施やボランティア連絡協議会と連携し、担い手育成のための研修等の取組みを進めてまいります。

安心して暮らせる地域づくり

認知症やケアラー、ヤングケアラーなどの社会的認知度の向上とともに、一人ひとりに寄り添った相談支援の展開が求められております。行政や関係機関と連携し、相談・支援体制の充実に努め、訪問活動を通じたニーズの把握とアセスメント機能の強化を進めてまいります。

また、生活困窮者等に対する必要資金の貸付事業や金銭管理が困難となった際の日常生活自立支援事業を継続して取り組んでまいります。

地域福祉を推進する社協づくり

社会福祉協議会には、中核的役割や機能を担う組織としての専門性を発揮していくことが期待されております。福祉課題の把握に向け、町内会、自治会、民生委員児童委員、行政や福祉団体及びNPO法人、教育機関等と連携・協働し各種事業を進めてまいります。

社会福祉事業 資金収支予算書

(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	2,750,000
	分担金収入	90,000
	寄附金収入	1,000,000
	経常経費補助金収入	17,206,000
	受託金収入	34,839,000
	貸付事業収入	1,300,000
	その他の収入	188,000
	事業活動収入計(1)	57,373,000
	支出	
	人件費支出	28,174,000
	事業費支出	29,270,000
	事務費支出	3,349,000
	貸付事業支出	1,300,000
	助成金支出	1,898,000
	事業活動支出計(2)	63,991,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△6,618,000
その他の活動による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	0
	施設整備等支出計(5)	550,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△550,000
	支出	
	積立資産取崩収入	9,852,000
	サービス区分間繰入金収入	3,191,000
	その他の活動収入計(7)	13,043,000
	積立資産支出	1,334,000
	事業区分間繰入金支出	1,250,000
予備費支出(10)	サービス区分間繰入金支出	3,191,000
	その他の活動支出計(8)	5,775,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	7,268,000
	予備費支出(10)	100,000
	当期末支払資金残高(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0

公益事業 資金収支予算書

(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額
事業活動による収支	収入	
	経常経費補助金収入	1,150,000
	受託金収入	5,401,000
	事業収入	1,300,000
	その他の収入	30,000
	事業活動収入計(1)	7,881,000
	支出	
	人件費支出	2,987,000
	事業費支出	6,844,000
	事業活動支出計(2)	9,831,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△1,950,000
その他の活動による収支	収入	
	積立資産取崩収入	700,000
	事業区分間繰入金収入	1,250,000
	その他の活動収入計(4)	1,950,000
	支出	
	その他の活動支出計(5)	0
	その他の活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,950,000
	当期末支払資金残高(7)=(3)+(6)	0

ボランティアの水分補給に現物寄贈 —イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン—

社協は、令和4年よりイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの団体登録をさせていただき、夏休み体験ボランティアに参加する栗高生やケアラーサポーター（ボランティア）の訪問活動時の水分補給等に現物の寄贈をいただいております。

※イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン
毎月11日の「イオン・デー」にお客さまが受け取られた黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのボックスに投函していただくことで、お買い上げレシート合計金額の1%分の品物をイオンが各団体に寄贈する取り組みです。



イオン黄色いレシート専用ボックス
(マックスバリュ栗山店)

「福祉の増進」「環境保全・環境学習」「まちづくり」「文化・芸術の振興」「子どもの健康と安全」の5つのテーマに沿って、様々なボランティア団体を支援されています。

ご厚志ありがとうございます

令和7年2月10日以降令和7年8月5日までに
お寄せいただいた方

●金一封

小松 大了様（富良野市）より
姉の逝去に際して
西岡 照世様（大井分）より
夫の逝去に際して
吉田 礼子様（中央3）より
社会福祉事業へ
栗山地区連合会（石川 久美会長）様より
社会福祉事業へ
栗山町月見草の会（横岡 光子会長）より
団体解散に伴う残余金を社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります

●物品

◆道新栗山ミルクセンター（大竹 利法代表取締役社長）様よりカルシウムヨーグルト436個を下記の児童施設へ
・マロンキッズ児童クラブ
・マロンキッズ保育園
・どんぐり児童クラブ（角田小学校）
・かぜのこ児童クラブ（継立まつば保育園）
・継立まつば保育園
・栗山いちい認定こども園
・栗山めぐみこども園
・にじのこ児童クラブ（児童センター）
・子育て支援センター「すきっぷ」

令和7年9月1日発行(第133号)

発行：社会福祉法人

栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36

栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、
赤い羽根共同募金の
助成を受けて、
作成しています

ご陰から伸花ン出のが、度ありが気思
寄様らとびダをタ来球、そをり気思
付で添ところるアリ咲の根昨な、温報な
あ真木ろたアか笑いが無寄暑た、度も猛
りが直ご「サ、思てー事贈さと、を日暑
と伸付ンが、茎っおのきにいたのろ超本続
ごびいタ傾以ます。でうるたありっ報ほ
ざてたの困に。今ザダリましてのと国
いおだの、今一年「とりましたは日ん
まりき利っ背。年一「とりましたは日ん
す。お者がいもサがアすた。40もど天

編
集
後
記